

●入試名称 大 学 (問合せ先等)	学 部 (学群・学域)	学科・専攻 (学類)	募集人員	出 願 資 格				特定条件(取得資格・活動実績等) ・求める学生像等	C T 教科 科目	選 考 方 法		2016年度入試日程			備 考		2015年度入試結果		
				対象課程	出 願 時 区 の 分	現 浪 区 分	成 績 基 準			出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表	可否判定評価法、小論文・面接の内容、 新增設、その他	出 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率			
●AO入試 岩 手 大 学 ★学務部入試課 ℡(019)621-6064 〒020-8550 岩手県盛岡市上田3-18-8 要項：〒200円 テレメールで請求 出願：郵送のみ	*人文 社会科学	人間科学	2	全	専	浪	×	(1)人間の心の多様な構造を深く探ってみたい者、(2)人間の行動や社会のあり方を实地に調査してみたい者、(3)人間が生み出す情報の働きをコンピュータを用いて分析してみたい者、(4)人間にとっての存在や倫理の意味について徹底して思索してみたい者 (注)上記4点に加え、自分の考えを集団討論の場で積極的に発言でき、かつ、自己主張だけではなく常に相手の立場でものごとを考えられる人材を求める	×	1次＝書類審査・課題要約(約15分)・面接(個別、約15分－課題要約発表、自己PR含む) 2次＝課題作業(発表資料の作成、180分)・成果発表・面接(個別、約20分) (書類)出願理由書、実績記入書、調査書	8.17 ～ 8.20	<1次> 8.31 9.1 (指定) <2次> 9.24	9.7 10.2	(注)共通出願資格→自身の培ったスキル、明確な志望動機や自己アピール力を有する者 (注)1次選考→全課程とも面接前に提示された課題の要約(約15分)を行い、面接で課題要約の発表(1分程度)・質疑等、自己PR(1分)・提出書類についての質疑等を行う (注)人文社会科学部は既設の4課程を人間文化課程・地域政策課程の2課程に改組計画中	9	2	4.5		

●入試名称 大 学 (問合せ先等)	学 部 (学群・学域)	学科-専攻 (学類)	募集人員	出 願 資 格				特定条件(取得資格・活動実績等) ・求める学生像等	選 考 方 法		2016年度入試日程			備 考	2015年度入試結果		
				対象課程	出専願時区 の分	現浪 区分	成績基準		C T 教科 科目	小論文・面接・その他 * 提出書類 (志願票以外)	出願期間	試験日	合格発表	可否判定評価法, 小論文・面接の内容, 新增設, その他	出願者数 (エントリー数)	合格者数	競争率
●AO入試 岩 手 大 学 (続)	*人文 社会科学	国際文化	3	全	専	浪	×	文化システムコース=(1)文化的な分野における表現活動に実績を持ち、それらを伸ばすことを目指している者、(2)日本や世界の特定の文化・社会問題に強い関心を持ち、その分野でNPOを立ち上げるなど実践的貢献を行いたい者 アジア文化コース=(1)日本語や日本文化に強い関心があり、それを海外に発信することに意欲的な者、(2)漢字や漢文、中国文化に興味を持ち漢検2級以上の者、(3)宮沢賢治の童話に強い関心を持ち、童話の創作に意欲のある者 欧米言語文化コース=(1)欧米諸言語(英・独・仏・露語のいずれか)の一定の語学力を有する者、(2)前記言語の習得への強い意志を有する者、(3)欧米の文化や歴史に深い関心と知識を持つ意欲的な者	×	1次＝書類審査・課題要約(約15分)・面接(個別, 約15分－課題要約発表, 自己PR含む) 2次＝集団討論(180分－資料に基づく感想・意見まとめ等含む)・面接(個別, 40～60分) (書類)出願理由書, 実績記入書, 調査書	8.17 ～ 8.20	<1次> 8.31 9.1 (指定) <2次> 9.24	9.7 10.2	(注)共通出願資格→自身の培ったスキル, 明確な志望動機や自己アピール力を有する者 (注)1次選考→全課程とも面接前に提示された課題の要約(約15分)を行い, 面接で課題要約の発表(1分程度)・質疑等, 自己PR(1分)・提出書類についての質疑等を行う	15	4	3.8
		法学・経済	2					(1)歴史や地理の基本的な知識に基づいて, 様々な社会現象に強い関心を持つ者、(2)明確な問題意識をもち, ディスカッションを通して自分の意見を表現できる者、(3)法学・経済の専門的知識を身につけ, 国際社会および地域社会に貢献しようとする意欲の高い者		1次＝書類審査・課題要約(約15分)・面接(個別, 約15分－課題要約発表, 自己PR含む) 2次＝集団討論とレポート提出(240分)・面接(個別, 約30分) (書類)出願理由書, 実績記入書, 調査書					5	3	1.7
		環境科学	1					(1)環境を守るための法律・経済, 社会と文化のあり方に関心のある者、(2)地球の仕組み, 物質の循環, 生態系の成り立ちなど自然環境に関心のある者、(3)環境問題を数理的・統計学的に探りたいと思っている者、(4)環境に関する活動に参加したことがあり, その体験に基づいて環境科学を学びたい者		1次＝書類審査・課題要約(約15分)・面接(個別, 約15分－課題要約発表, 自己PR含む) 2次＝課題作業(180分－発表資料の作成)・口頭発表と質疑応答・面接(個別, 約20分) (書類)出願理由書, 実績記入書, 調査書					4	2	2.0